

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さくら作成日: 平成 24 年 09 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会は多く、職員が親しく話すことも多いが、家族の心情を理解し、心配事や悩み、体調等、相談しやすい環境を作り、次回の家族アンケートの協力を確約していく。	利用者の日々の暮らしと、健康状態を文書化したホーム便りを定期的に発行し、家族に理解してもらい、ホーム行事を兼ねた家族交流会を開催し、家族の悩みや心配事を家族同士で話し合い、信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	8	運営に関する職員意見の反映	職員全体の会議は開催せず、問題発生や、報告事項が生じた時に、在職の職員でミーティングをしているが、職員の意見やアイデア等を聴き取る機会を作っていく。	職員会議を定期的に行い、全職員の意見を反映してホーム運営を強化していく。また、記録の充実を図り、誰が見ても分かるような議事録を作成していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。